

平成22年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

5項 特殊学校費

2目 特別支援学校費

特別支援教育課（内線：7574）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）県立高等特別支援学校開設検討事業	25,462	0	25,462				25,462	
トータルコスト	41,598千円（前年度0千円）[正職員：2.0人]							
主な業務内容	県立高等特別支援学校の設置準備							
工程表の政策目標（指標）	県立高等特別支援学校又は分校・分教室の設置及び発達障がい教育拠点の設置							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県立高等特別支援学校の早期開校に向けて「高等特別支援学校設置準備委員会（仮称）」を設置して具体的な検討を行うとともに、施設の整備方法を検討するために必要な調査を行う。

2 主な事業内容

(1) 各種調査・説明会等の実施（25,000千円）

- ・高等特別支援学校設置方針案についての県民意見の聴取
- ・設置規模（学級数、寄宿舎の必要性）等検討のための保護者等への意向調査の実施
- ・施設の整備方法の検討に必要な調査（建物現況調査等）
- ・保護者説明会、学校関係者説明会等の開催

(2) 「高等特別支援学校設置準備委員会（仮称）」の設置（462千円）

区分	内容
委員	学識経験者、中学校長、特別支援学校長、保護者代表、関係団体等で構成
検討内容	設置学科、教育課程等について 設置規模、施設・設備等について
実施回数	委員会開催5回、先進地実態調査1回

3 これまでの取組状況、改善点

平成21年度に「特別支援学校における教育の在り方検討委員会」を設置して、高等特別支援学校等の必要性及び設置形態等について検討し、県立高等特別支援学校を県下に1校設置することの必要性を確認した。

【参考】今後のスケジュール（案）

(1) 平成22年度

時期	学校運営関係	施設整備関係
4～6月	・設置方針案に対する県民意見の聴取 ・設置方針の決定	・建物現況調査
5～9月	・準備委員会の設置 ・委員会による検討 （設置規模、設置学科、教育課程、施設・設備等） ・設置規模等検討のための保護者等意向調査	・施設整備に関する調査
10月	教育委員会に検討結果を報告、予算要求等	
11月～23年3月	・高等特別支援学校整備基本計画（仮称）の作成 ・保護者及び学校関係者への説明会開催	・施設整備に関する調査

(2) 平成23年度以降

	学校運営関係	施設整備関係
	・教職員の配置計画、校内組織等の検討 ・教育課程の詳細、入学者選抜方法等の検討 ・設置条例等の改正、校内規程等の整備 ・開校に向けた準備（学校説明会、学校訪問、入学者選抜等）	・基本実施設計 ・工事着工